

ほほえみ



Vol.74

2023年10月より、今年4月に就任した西村元延院長の専門分野である心臓血管外科の一領域「血管外科」の専門外来を開設しました。

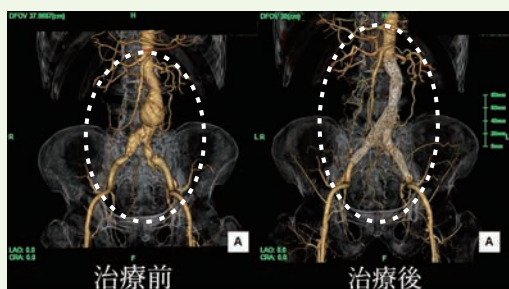
● さまざまな血管疾患に対するトータルケアを提供

川崎病の血管外科では1名の常勤専門医、2名の非常勤専門医により、急性・慢性の大血管・末梢血管疾患(大動脈瘤、閉塞性動脈硬化症、重症虚血肢など)の診断及び治療にあたっています。

循環器内科をはじめ、内科・麻酔科・放射線科・形成外科などの多くの診療科とチームを組み、患者さんにとってベストな治療を提案し、治療方針を決定します。また、生活習慣病のコントロールを内科と共同で行い、病気の進行の予防も提案します。手術治療が望ましい段階になれば、身体への負担が最小限になる手術方法を提案します。当院では、フットケアチーム、栄養サポートチーム、緩和ケアチームなど、多職種が連携したチーム医療を提供し、早期に社会復帰できるよう努めています。退院後にサポートが必要な患者さんに対しては、総合診療科や開業医の先生方との連携による在宅医療を提供しており、地域医療の中核的役割を担っています。

● 腹部大動脈瘤手術の80%が「切らずに治す」 ステントグラフトを用いた血管内治療

「腹部大動脈瘤」は、ほとんどの人が無症状で病気に気づかないことが大きな特徴ですが、反面、知らない間に瘤が大きくなり、突然破裂して命取りになる怖い病気です。ドックや検診あるいは他の病気の検査で偶然に見つかることも多いです。「腹部大動脈瘤」と言われたら、血管外科をすぐに受診しましょう。治療は大きく分けて、「開腹人工血管置換手術」と血管内治療である「ステントグラフト内挿術」の2種類があります。それぞれ良いところ、悪いところがありますが、当院では、基本的に患者さんの身体への負担が軽い、ステントグラフト治療を行います。他院で開腹治療を勧められた場合に、少しでもご不安を感じられた方は、一度当院の血管外科にご相談ください。



● 閉塞性動脈硬化症の治療も身体への負担を最小限に

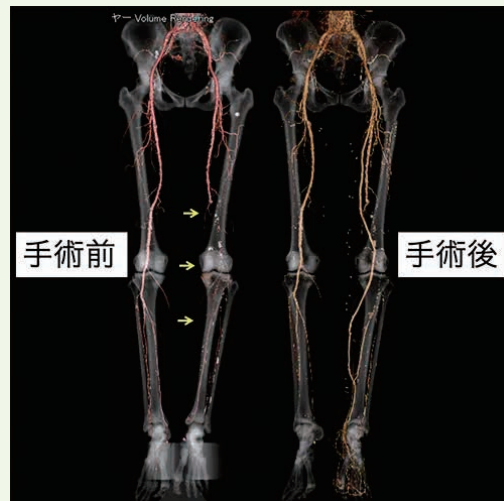
近年、血管治療はカテーテルを用いた手術を行うことが多くなっています。入院期間は2、3日から1週間程度です。外科手術が必要な場合も、できる部分は血管内治療を行う、いわゆるハイブリッド手術で身体への負担を最小限にするよう工夫しております。そのため、定期的に循環器内科、形成外科と合同でカンファレンスを行っており、診断や治療方針の決定に役立っています。

<閉塞性動脈硬化症の重症度分類>

I度	足先のしびれ、冷感。
II度	間歇性跛行(かんけつせいはこう) → 少し歩くと筋肉の痛みや、引きつりが出て歩けなくなるが、少し休むと回復し、再び歩ける。
III度	安静時疼痛(あんせいじとうつう) → じっとしていても足が痛む。
IV度	皮膚の色の異常。潰瘍、壊疽。

● 重症虚血肢の治療にも積極的に取り組む

閉塞性動脈硬化症が進行し重症になると、足の皮膚及び皮下組織や筋肉などの組織が壊死に陥り潰瘍を形成し、治らない壊疽(えそ)という状態になります。多くの場合、下肢の切断手術を行うこととなりますが、当院では、下肢の切断をできるだけ避けるため、また切断が必要という診断であってもできるだけ小範囲の切断に留めるため、足関節へのバイパス手術に積極的に取り組んでいます。



Hospitals File

WEBサイト『ホスピタルズ・ファイル』に
当院の記事を掲載しています。

川崎病院は、地域医療支援病院として病院、診療所などと協力しながら、救急から専門外来・入院医療、そして退院後の在宅医療の支援まで、「救急総合ケアシステム」という幅広い活動を行い、たくさんのスタッフが日々患者さんの健康回復を願って働いています。その中で、最も人数が多いのは看護師です。

川崎病院では今「セル看護提供方式®(以下、セル看護)」という新しいスタイルの看護ケアを患者さんに提供しています。このセル看護は、看護師が患者さんのそばで仕事ができるように、いろいろな工夫をしています。その一つが、パソコンを載せたカートです。そのお陰で、看護師はスタッフステーション(旧看護師詰所)から出て、患者さんのそばで仕事ができるようになりました。

患者さんのそばで仕事ができるので、看護師は気になる患者さんの容態を自分の目で確認できます。もし、患者さんに何か変化が起これば、いち早く看護師は気づき、必要なケアを先取りの看護として行えます。もちろん、看護師にその能力がなければ、変化を見逃すかもしれません。でも看護師は、ナイチンゲール以来の看護の本質を求めて日々仕事に励んでいます。「看護がなすべきこととは自然の回復力が患者さんに働きかけることができ

るような最善の状態に患者さんを置くこと」とナイチンゲールは述べています。看護師は、知識・技術・態度の面で日々の仕事から学び続けています。患者さんのそばで仕事ができることにより、セル看護は患者さんを最善の状態に置くための気づきや先取りの看護を自ら学ぶという人を伸ばす力を有しています。

看護の本質を胸に秘めた看護師が、日々の仕事の中でセル看護が持つ人を伸ばす力を経験し、看護の本質に触れることを期待します。そして、何よりも患者さんが自分に看護ケアが必要なとき看護師がそばにいてくれるという安心感を川崎病院のセル看護から受け取っていただければ、と願っています。

セル看護提供方式®とは……看護師の「動線」に着目し、改善手法を用い動線のムダを省き、「患者のそばで仕事ができる=患者に関心を寄せる」を実現する看護サービス提供システムのこと(この方式を開発した飯塚病院のHPより)



新入職医師のご紹介



歯科口腔外科
赤塚 希望(あかつか のぞみ)

専門分野：歯科一般
趣味：散歩、読書、旅行

一言メッセージ：はじめまして。地域のみなさまのお役に立てるよう、微力ながら尽力して参ります。どうぞよろしくお願い致します。



内科、糖尿病内分泌内科
長谷川 順一(はせがわ じゅんいち)

専門分野：総合内科、糖尿病内科
趣味：旅行、温泉、ジム

一言メッセージ：地域医療に貢献できるよう精いっぱい頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。



内科
野田 怜(のだ れい)

専門分野：循環器、小児、集中治療
趣味：読書、映画鑑賞

一言メッセージ：小児心臓血管外科、循環器内科、大人の心臓血管外科と多岐な分野をしてきました。川崎病院では、内科を担当させていただきます。よろしくお願い致します。



内科
古田 健二郎(ふるた けんじろう)

専門分野：呼吸器内科
趣味：スポーツ観戦、映画鑑賞

一言メッセージ：8月より赴任致しました、古田健二郎と申します。専門とする呼吸器内科を中心に、患者さんの力になれますよう頑張りますので、よろしくお願い致します。

健康講座を開催しています

地域の皆さまに向けた健康講座を開催しています。どなたでもご参加いただけますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。開催予定の講座は当院ホームページに掲載しております。そちらもご覧ください。

日程	開催場所	テーマ	担当者所属	講演者
5/26	神戸市立婦人会館	人生100年時代を意識した心臓と骨のアンチエイジング	循環器内科	西堀医師
7/20	西橘自治会館	血糖値が気になる人の夏の乗り切り術	栄養管理室	山本管理栄養士
7/21	神戸市立婦人会館	腎臓にやさしい生活	外来	透析看護認定看護師 中田看護師
9/21	菊水地域福祉センター	お口の健康と健康寿命 オーラルフレイルとは？	歯科 口腔外科	後藤医師
9/22	神戸市立婦人会館	在宅医療って、何？	総合診療科	松島医師
10/13	神戸新聞社本社	骨の健康法を学ぼう	循環器内科	西堀医師
11/9	西橘自治会館	腎臓にやさしい生活	外来	透析看護認定看護師 中田看護師

【リハビリテーション部】～そもそも「リハビリ」って何ですか？～

当院のリハビリテーション部は、医師3名、理学療法士13名、作業療法士3名、言語聴覚士2名、アシスタント1名の22名が在籍しています。患者さんとご家族のニーズや生活環境に合わせて、退院後に安心した生活が送れるよう、心身機能、応用動作能力、嚥下機能の回復を目的に、患者さんの状態に合わせたリハビリを提供できるよう心がけています。



「リハビリ」は運動すること？

リハビリと聞くと、まず「機能練習」をイメージされると思いますが、「リハビリテーション」とは単に運動を指す言葉ではなく、「障がいを持った方が可能な限り元の社会生活を取り戻すこと」を意味します。私たち療法士は病気による機能低下を回復させるために運動を行っていますが、それ以上に重要なのが、**患者さん本人が日常生活の中で積極的に身体を使うこと**です。

時々、「リハビリ中だけ運動を頑張っているけど、普段の生活では全く動かず、できるはずのことも依存的になって介助してもらっている」という患者さんもおられます。この場合、機能回復にも時間がかかり、せっかくできるようになったことも退院後にはできなくなって、自宅で日常生活を送ることが難しくなってしまうケースがあり、とても残念に感じることがあります。また、同居のご家族が、本人ができることまで介助し過ぎてしまうことで機能低下を起こし、身体的・精神的な刺激が減って認知症が進んでしまうこともあります。

当院ではリハビリ時間以外も、看護師と協力し、できるだけ起きる時間を確保したり、介助しながらもできることはご自身でできるよう促したりと、生活の中でのリハビリも行っています。障がいを抱えた方にとっては日常生活も大切なリハビリ時間です。在宅で介護を行っておられる方も、**できることは可能な限り見守り、できないところは介助していくこと**で、患者さんにとっての生活リハビリとなり、生活動作能力の維持や改善に繋がると考えます。

リハビリと栄養

～栄養ケアなくして、リハビリなし！～

近年、リハビリ患者さんにおける栄養管理の重要性が指摘されています。高齢者や障がい者には低栄養やサルコペニア（加齢や疾患による筋肉量の低下）を認め

ることが多くみられ、入院時低栄養の高齢者が多く見受けられます。低栄養やサルコペニアを認める方は、そうでない方と比較して、「機能回復の遅れ」「生活の質の低下」「再入院率・死亡率の上昇」が生じやすくなるとされています。

リハビリ患者さんについて、本人やご家族、そして医療従事者さえも「あとはリハビリをやれば状態が良くなる」と考えがちです。しかし、実際は栄養管理をしながらリハビリをしなければ、十分には良くなりません。むしろ悪化してしまう可能性もあります。やはり、「**食は健康の土台**」です。ご自宅や通所などでリハビリを頑張っているのになかなか良くならない場合は、まず「普段の食事内容（五大栄養素：糖質、脂質、タンパク質、ビタミン、ミネラル）はバランス良く取れているか？」「適切な量（カロリー）を摂取できているか」などを見直してみると良いかもしれません。

外来心臓リハビリテーション

「心臓リハビリテーション（以下、心リハ）」をご存知ですか？当院では、循環器疾患をお持ちの患者さんに、外来で「心リハ」を行っています。その内容は、「心肺運動負荷試験（CPX検査）」の結果を元に負荷強度を決定し、自転車エルゴメーターによる「有酸素運動」とチューブによる「レジスタンストレーニング」、「ストレッチ」を行う、というものです。加えて、当院が作成したオリジナルの「心不全手帳」を元に、理学療法士による自宅での「運動指導」や看護師による「生活指導」、必要に応じて、管理栄養士による「栄養指導」も行っております。

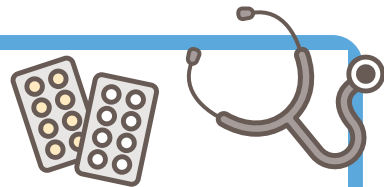
当院で外来心臓リハビリテーションを実施されている患者さんの再入院率は心リハを実施しない場合に比べて低く、継続した運動習慣や生活指導の効果がみられています（6ヵ月以内に心不全の悪化による再入院率：当院外来心リハ患者5.9% 全国平均27%※）。今後も患者さんの快適な社会生活復帰や再発、再入院を予防できるよう努めていきたいと考えています。

（※Circ J2006；70：1617-1623より）





連携医療機関のご紹介



水谷クリニック

診療科目 内科・消化器内科・呼吸器内科 院長 水谷 肇(みずたに はじめ)先生

電話 078-575-1080

住所 〒652-0803 大開通2丁目3-22 アセット甲南大開ビル2F

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	×
16:00～19:00	○	○	○	×	○	×	×



ホームページ



メッセージ 川崎病院さんには、胃カメラの検査をはじめ、各種検査や緊急時の受け入れなどを依頼させていただくこともあり、お世話になっています。特に胃カメラをお願いすることが多いのですが、麻酔を使って低侵襲で行っていただいていた患者さんからも好評です。今後も頼りにしています。

当院は、外来診療に加え、訪問診療・往診・看取りも行っています。私は外来診療の延長線上に在宅医療があると考えていますので、当院に通院中の方で「通院ができなくなった」という方や、近隣の方で「受診したいが通院が困難」という方がおられたら、できる限りのことはさせていただきます。ぜひ一度ご相談ください。



おすすめの
お店

店名：まごころ 手と手
住所：兵庫区大開通6-2-2
ジャンル：親子丼専門店

おすすめポイント

こだわりの厳選素材(淡路どりと播州地卵)で作られた親子丼は、間違いのない美味しさです。



私が店主です!

コノマチコノヒト 第1回

地域密着型病院として、地域の情報を発信し、地域活性化を目指します

記念すべき第1回目は
当院広報室職員の
イチオシのお店を
紹介します!

シビ辛グルメマニアさん必食! まぜそば専門店 ひよこ

当院から徒歩5分。湊川商店街の一角にある「まぜそば専門店 ひよこ」さんを紹介いたします。

店主のフェンさんは、昔テレビで見た日本の文化に憧れ、ベトナムから7年前に来日されました。留学生時代に『ミシュランガイド兵庫2016』に掲載された人気ラーメン店でのアルバイトをきっかけにこの世界に魅了され、いつか自分のお店を持ちたいと本格的に食の道へ。同店創業者であるオーナーシェフから直伝を受け、2022年1月に念願の自分のお店をオープンしました。市内各地を探したところ、条件が合致したのが偶然この場所だったそう。店名には、「今はまだ“ひよこ”だけど、これから頑張って成長していく」というフェンさんの思いが込められています。

看板メニューは【担々まぜそば(汁無し)】。食べ応えのあるモチモチ食感の平打ち麺に、ポークミンチ・淡路島たまねぎ・カシューナッツ・水菜、自家製ラー油、唐辛子&山椒をトッピング。器の底に入れた20種類以上のスパイスを使った練りゴマベースのタレがすべての素材に絡むように、よく混ぜていただきます。辛さ(シビれ)は3段階から選べますが、1でも程よい辛み。スパイスの香りを感じながら食べ進めると辛みが後からやってきて、山椒の痺れが心地よいアクセントに。各テーブルに備え付けの酢、タレ、ラー子で味変可。紙エプロンがあるので、タレが飛んでも安心です。ランチに、夕食に、ぜひ一度お立ち寄りください!

店舗情報

まぜそば専門店 ひよこ

兵庫区荒田町1-19-12(湊川商店街内)
11時～15時半、17時半～21時半
(ラストオーダー各30分前)
定休日：火曜日 TEL：078-384-3505

【メニュー】
定番 担々まぜそば(汁なし) 950円
※他メニューあり
【店内】10席ほど。食券販売機にて購入。



「ひよこ」さん Instagram



病院HP



バックナンバー